

<報道発表資料>

令和7年10月14日

京都市保健福祉局福祉のまちづくり推進室

ケアラー支援の推進に係る

シンボルマークとキャッチコピーの決定及び

ケアラー支援条例の制定を記念したシンポジウムの開催

京都市では、「京都市ケアラーに対する支援の推進に関する条例（以下「条例」という。）」の理念を市民の皆様と共有し、全てのケアラーが希望を持って、自分らしく生きることができる社会の実現と一緒に目指していくに当たり、ケアラー支援の推進及び普及啓発のためのシンボルマーク及びキャッチコピーを公募し、決定しました。

また、キャッチコピーである「ケアするあなたを、ケアするまちに」をテーマに、条例の制定1周年を記念したシンポジウムを開催します。

【シンボルマーク】

● 作品制作者

氏名：まえだ たかゆき 前田 貴行 様

住所：東京都北区

職業：デザイナー

● 作品



<作品の説明>

ケアする人に優しく手を差しのべるイメージでケアラーの「C」を描き、ケアラーが健康に生きやすい社会を実現するために支援する人と、手を取り合う姿を表現しています。

オレンジレッドは支援する想い、ブルーグリーンは健康なところ、イエローは明るい希望の光です。

【キャッチコピー】

● 作品制作者

氏名：からさわ しずか 唐澤 静 様

住所：京都市左京区

職業：大学生

● 作品

ケアするあなたを、ケアするまちに

<作品の説明>

誰しもケアラーになりうる、ということを踏まえてケアラーという言葉を使わず「ケアするあなた」と表現。そのあなたをまち全体でケアしていく、という支援の表現であり、一個人の「あなた」がケアを担う、の体制ではなく、まちに住む、働く人や公的な組織が協力してケアを担う体制へ移行するという意味も掛けている。

【シンポジウム】

● テーマ 京都市ケアラー支援条例制定記念シンポジウム

～ケアするあなたを、ケアするまちに～

● 日時 令和7年12月10日(水) 午後2時～4時30分(午後1時40分開場)

● 場所 キャンパスプラザ京都 2階ホール(〒600-8216 京都市下京区東塩小路町939)

(会場での御参加のほか、オンラインでも御参加いただけます。)

● 内容 以下のとおり

1 シンボルマーク及びキャッチコピーの最優秀作品の表彰

2 基調講演

「京都市ケアラーに対する支援の推進に関する条例」とこれから

立命館大学名誉教授(京都ケアラーネット共同代表) 津止正敏 氏

3 パネルディスカッション

「ケアするあなたを、ケアするまちに ～全てのケアラーが希望を持って自分らしく生きることができる社会の実現に向けて～」

コーディネーター：京都精神保健福祉推進家族会連合会顧問 塚崎直樹 氏

パネリスト：認知症のひとと家族の会京都府支部代表 河合雅美 氏

京都障害児者親の会協議会会長 前田武藏 氏

京都外国人高齢者・障がい者生活支援ネットワーク・モア

事務局 村木美都子 氏

子ども・若者ケアラーの声を届けようプロジェクト(YCARP)

共同発起人 河西優 氏

● 対象 どなたでも参加可能

● 定員 会場参加：70名、オンライン参加：100名(先着順)

● 参加費 無料

● 申込 令和7年10月15日(水)～令和7年11月30日(日)に、下記URL

又は二次元コードよりお申し込みください。

【会場参加】

https://sc.city.kyoto.lg.jp/multiform/multiform.php?form_id=10510





京都市
CITY OF KYOTO

【オンライン参加】

https://sc.city.kyoto.lg.jp/multiform/multiform.php?form_id=10523



- その他 シンポジウムの様子は、後日、きょうと動画情報館で配信予定です。

<参考>シンボルマーク及びキャッチコピーの応募結果について

- 応募期間 令和7年5月28日（水）～7月6日（日）
- 応募件数 シンボルマーク 80件
キャッチコピー 919件

<問い合わせ先>

〒604-8571

京都市中京区寺町通御池上る上本能寺前町 488 番地（北庁舎 4 階）

京都市保健福祉局福祉のまちづくり推進室 企画・ケアラー支援推進担当

TEL：075-222-3527

メール：chiikifukushi@city.kyoto.lg.jp